

鉄筋計

鉄筋の応力測定

GR-□AN, GR-□HN, GR-□ANT, GR-□HNT

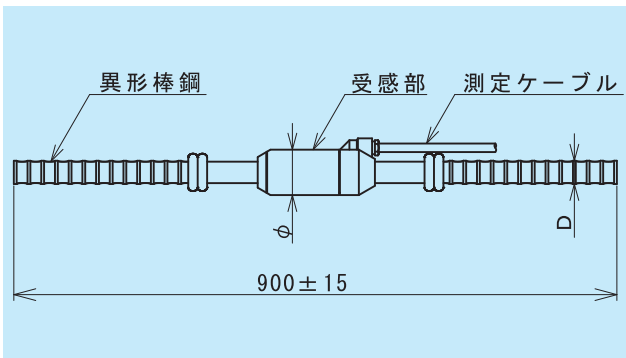
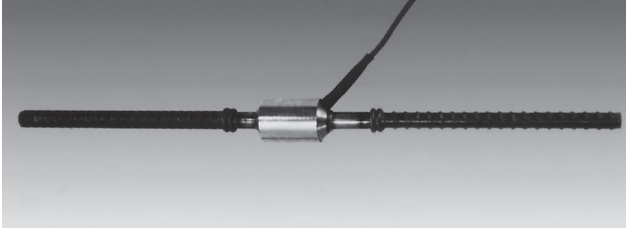
(SD295用)

(SD345用)

(測温機能付き)

(測温機能付き)

型式の□は下表を参照



鉄筋コンクリート構造物（梁、桁あるいは地中連続壁など）の鉄筋の軸力や曲げによる応力測定するのに用います。設置は、配筋作業の前に予め計器長（L=900mm）相当分を切断し計器を圧接する方法と、鉄筋を切断することなく結束線などで鉄筋に計器を添わせて固定する添筋法とがあります。現場の条件に応じて設置方法を選定してください。

型式	GR-□AN	GR-□HN	GR-□ANT(HNT)
測定範囲	±300N/mm ²	±350N/mm ²	←
定格出力 (RO)	±1.0mV/V以上	←	←
定格出力ひずみ	±2000×10 ⁻⁶ st以上	←	←
直線性	±1.0%RO以内	←	←
ヒステリシス	±1.0%RO以内	←	←
許容過負荷	100%	120%	100 (120) %
許容温度範囲	-10~+80℃	←	←
最大印加電圧	10V	←	←
入・出力抵抗	350Ω±2%	←	←
絶縁抵抗	DC25Vにて 500MΩ以上	←	←
許容耐水圧	0.8MPa	←	←
温度測定範囲			-10~+80℃
測温機能			熱電対
材質	SD295	SD345	SD295
ケーブル	S4-5 (0.5mm ² 4心、シングル ルシース)	←	S4-3T (補償導線入 複合6心ケーブル 0.3mm ² 4心、シングルシース)
ケーブル標準長	1m		

■型式の□内は、母材の呼び径を表します。

■寸法と質量は、下表をご参照ください。

■極性は、+：引張 -：圧縮です。

■測温機能付きは、S4-3Tのケーブルで6心のうち2心が補償導線です。納期については、予めお問合せください。

※型式の□

型式	GR-13	GR-16	GR-19	GR-22	GR-25	GR-29	GR-32	GR-35	GR-38	GR-41
呼び径 (D)	D13 (13mm)	D16 (16mm)	D19 (19mm)	D22 (22mm)	D25 (25mm)	D29 (29mm)	D32 (32mm)	D35 (35mm)	D38 (38mm)	D41 (41mm)
φ	42mm	←	48mm	←	←	59mm	←	←	69mm	←
質量	約1.5kg	約2.1kg	約2.8kg	約3.5kg	約4.5kg	約5.5kg	約6.7kg	約8.0kg	約9.5kg	約11.0kg

■呼び径D51 (51mm) は、特注で申し受けます。